

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

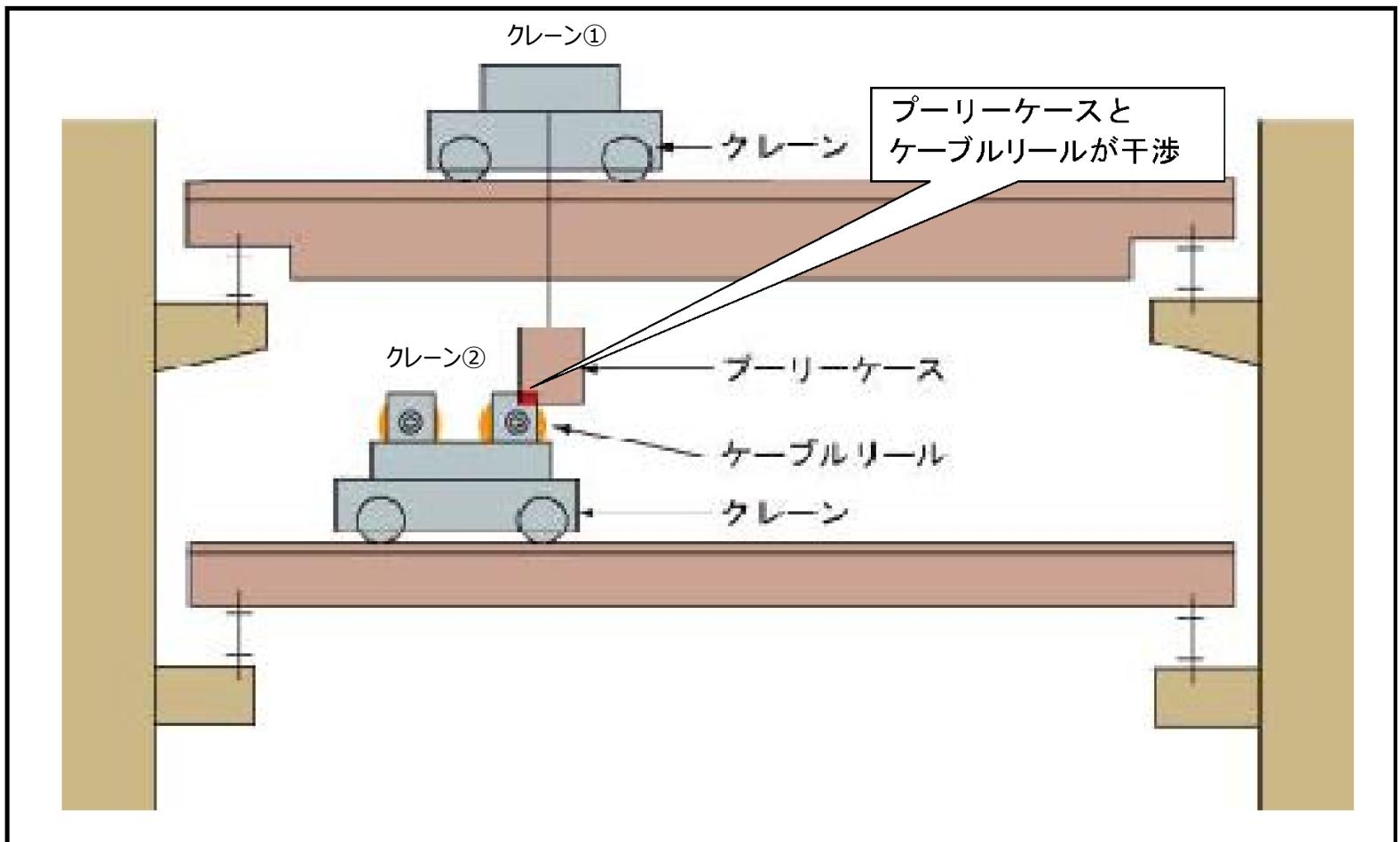
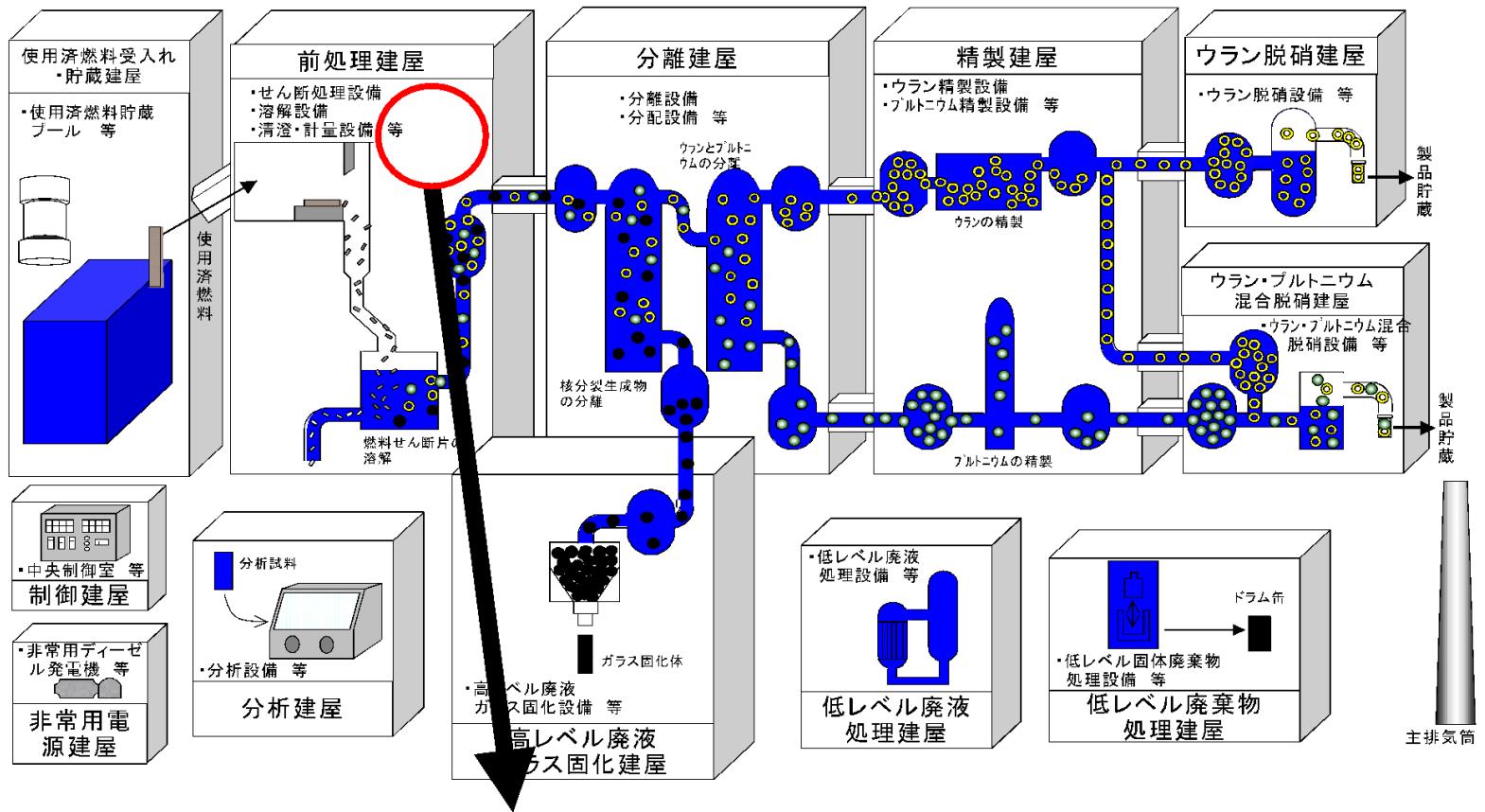
事象分類別 (C. 機器動作不良)

3-29. せん断機・溶解槽保守セル内におけるクレーンの干渉による損傷

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>前処理建屋：クレーン</p> <p>セル内に設置している機器保守用クレーンで上下に2基設置している。</p> <p>クレーンの保守点検作業中</p> <p>保守セル内に設置されている2基のクレーンの走行中において、一方のクレーンの搬送物（プリーケース）ともう一方のクレーンのケーブルリールの干渉による損傷。 * 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p> <p>2台のクレーンを干渉させてしまう作業ミス。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 クレーンの干渉によりセル内の作業を中断するため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 クレーンの点検および復旧作業は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 クレーンは保守作業に必要な設備であり、2基のクレーンの接触が直ちに他の工程の運転に影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>1.両クレーンの運転を停止する。</p> <p>2.原因を調査し、必要に応じて部品の交換を行い、定められた保守作業手順に従って復旧作業を実施する。</p> <p>3.両クレーンが正常に作動することを確認し、点検、保守作業を再開する。</p>												
<p>公表区分</p>	<p>毎月集約して月1回公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 16.6%;">A情報</td> <td style="width: 16.6%;">B情報</td> <td style="width: 16.6%;">C情報</td> <td style="width: 16.6%;">ごく軽度な機器故障</td> <td style="width: 16.6%;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td style="width: 16.6%; background-color: #d4edda;">不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法
 定められた操作手順に従い復旧操作をして復旧

